



# 佐敷小だより

南城市立佐敷小学校  
学校便り No. 5  
令和2年9月9日  
校長 前城 光 告

## 地域力による大きな倒木の撤去に感謝！

台風9号の強い風雨によって、9月1日に学校のビオトープ前にあった樹齢約60年以上の大木が根こそぎ倒れる被害がありました。新聞やテレビ等にも台風被害の様子として映し出されていました。

9月3日には、南城市商工会の建設部会の有志12名がユンボ、クレーン車、チェーンソー等を使って1日かかりで倒木の完全撤去をしていただきました。地域の団結力に感謝するばかりです。

倒れた大木は、本校第24代校長の宮城要三郎先生が校庭に植えたといわれております。日立のCMでおなじみの「♪この木なんの木気になる木～」のアメリカネムです。同じ樹木が児童玄関前の坂道と幼稚園の真ん中の2本が残っております、現在もきれいな赤い花を見ることができますよ。



### 宿泊学習(5年)について

5年の宿泊学習は、規模を縮小して9月9日(水)に予定していましたが。県内のコロナウイルス感染状況を考慮して、2月に延期することになりました。



### 水泳学習について

9月4日にプール開きを行い、授業時数を縮小して実施しています。



密が予想されるため、簡易更衣室を増設と更衣室のアルコール消毒作業員の配置しています。

### 地区陸上について

10月16日(金)予定の地区陸上は、今年度は中止となりました。その代替として、6年生のみの「通信陸上大会」とし、地区内での陸上記録を競う予定です。



2学期より南城市教育委員会感染防止ガイドラインに基づき、毎朝、登校する児童への体温測定、児童玄関前における家庭でご記入していただいた「健康観察シート」確実な確認をしてから校舎への入室を実施しております。毎朝の体調確認へのご協力ありがとうございます。

朝7時30分頃になると、「健康観察シート」のクリアファイルを持った子ども達ソーシャルディスタンスをとって並ぶ姿がみられます。

